

## 日本東洋医学会臨床報告チェックリスト

- 症例**  [1] 全て自らが処方あるいは取穴治療した症例である。
- [2-1] 入会年月が記載されている。(受験申請者)
- [2-2] 現在の資格開始年月が記載されている。(更新申請者)
- [3] 漢方医学的治療が有効であった症例が記載されている。
- 診断**  [4] 診断が適切に記載されている。
- 主訴**  [5] 主訴が適切に記載されている。
- 既往歴**  [6] 発症時期または年齢が記載されている。
- 現病歴**  [7] 発症の時期が記載されている。
- [8] 受診日までの臨床経過がきちんと記載されている。
- 西洋医学的所見**  [9] 受診時現症あるいは身体所見が記載されている。
- [10] 主要な検査結果が記載されている。
- 漢方医学的所見**  [11] 望診について適切に記載されている(2所見以上)。  
体格、顔色、皮膚所見、くま、細絡、皮膚甲錯など
- [12] 問診について適切に記載されている(2所見以上)。  
便通、尿の量と回数、月経について、食欲、冷え、のぼせ、発汗の有無、イライラ、抑うつ感、不安感など
- [13] 脈診について適切に記載されている(2所見以上)。  
浮沈、虚実、緊緩、大小、数遅、滑澁など
- [14] 舌診について適切に記載されている(2所見以上)。  
舌色、舌形、舌苔、乾湿、厚薄など
- [15] 腹診について適切に記載されている(2所見以上)。  
腹力、心下痞硬、心下振水音、腹直筋攣急、腹部動悸、圧痛、小腹不仁など
- 経過**  [16] 処方名と用量・用法が適切に記載されている。
- [17] 治療日数、または治療日が適切に記載されている。
- [18] 病態の改善について適切に記載されている。
- 考察**  [19] 原典が記載されている。
- [20] 原典の主要な条文が記載されている。
- [21] 処方を選択した漢方医学的な根拠が記載されている。
- [22] 症例における鑑別処方が複数かつ適切に記載されている。
- [23] 漢方医学的に鑑別したポイントが記載されている。
- 提出**  [24] A4用紙に印刷し、データをCD等のメディアに保存した。
- [25] 印刷した症例報告に内容が正しく表示されている。  
**入力漏れやレイアウトを確認(不適切の場合は減点または不合格となります)**
- [26] 指導医が記載内容を確認済みである(専門医試験受験の場合のみ)。